

(追加)

・単一群落

No	植生の タイプ	市町名	場所	植生の種類	ランク	保全制度	備考
534	滲水湿原	丹波篠山市	今田町本荘	湿地植物群落	C		ため池畔に成立したイヌノハナヒゲの優占群落
535	滲水湿原	淡路市	舟木、中持	湿地植物群落	B		この地区に小規模の滲水湿原が点在し、島内の湿生植物相を支えている。遷移の進行や開発などによって衰退するおそれがある。
536	二次草原	淡路市	浅野南 浅野公園	シバーチガヤ群落	B		古くは放牧地だった場所。現在は市の公園として草刈りが行われ、草原が持続している。
537	個体群	南あわじ市	松帆 慶野松原	ナミキソウ個体群	A	史跡名勝天然記念物 国立公園	クロマツ林下に少数が生育している。県南部では唯一の個体群である。瀬戸内海全域を見渡しても自生地は10か所ほどしかなく、かつての20%以下となっている。
538	個体群	南あわじ市	阿万吹上浜 吹上浜	カワラサイコ個体群	B	国立公園	クロマツ疎林の林床に生育している。淡路島で現存する唯一の個体群と考えられるが、キャンプ場の整備などによって衰退する恐れがある。









